

学ぶことは
生きること

主催：夜間中学映画「こんばんはⅡ」
in 和歌山上映実行委員会

夜間中学 を知ってください

夜間中学ドキュメンタリー

文部科学省選定

こんばんはⅡ

監督：森 康行（「こんばんは」第77回キネマ旬報文化映画ベスト・テン第一位）

ナレーター：大竹しのぶ

入場無料 事前申込制

制作・著作：夜間中学校と教育を語る会

編集：古賀 陽一

選曲：八重樫 健二

撮影協力：川越 道彦

和歌山市上映会

[日時] 6月13日（日）
12:30～16:00

12:30～ 高校生バンド演奏

14:00～ 15:00 映画上映

岩橋夜間学校学習者体験発表

12:30～16:00 パネル展

[場所] JR和歌山駅西口・
わかちか広場 [定員]50名

[申込方法]事務局までメールかFAX

Mail: eguchi@shinai-u.ac.jp

FAX: 073-457-7167 (和歌山大学村田)

[申込期間]5/20(木)～6/10(木)

[問合せ]上記メールアドレスか事務局

(和歌山信愛大学内・江口怜研究室)

まで電話(073-488-6228)

新宮市上映会

[日時] 6月20日（日）
13:30～15:00

[場所] 蓬萊体育館[定員]100名

[共催] 新宮市教育委員会
(ふれ愛講座)

[申込・問合せ]新宮市教育委員会
生涯学習課まで電話かFAX

TEL: 0735-23-3367

FAX: 0735-21-5298

[申込期間] 6/4(金)～6/18(金)

※FAXでお申込みの際は、裏面の申込
情報記入欄を適宜ご活用ください。

橋本市上映会

[日時・場所・定員]

6月5日(土)13:30～15:00
紀見北地区公民館(定員20名)

6月12日(土)13:30～15:00
学文路地区公民館(定員30名)

6月19日(土)13:30～15:00
隅田地区公民館(東部コミュニティセ
ンター)(定員120名)

6月26日(土)13:30～15:00
高野口地区公民館(定員45名)

[共催] 橋本市教育委員会

[申込・問合せ]各公民館の窓口か電話

紀見北 0736-37-2867/学文路 0736-
34-1546/隅田 0736-34-2312/高野口
0736-33-3111

[申込期間]5/11(火)～各上映前日まで

夜間中学パネル展同時開催



Facebook
ページはこ
ちらから！



※新型コロナウイルス感染症の予防対策として、会場にはアルコール消毒液を設置し、検温を実施します。ご参加の際はマスク着用をお願いします。なお、感染状況の変化によって中止する場合は、電話またはメールの方法で連絡します。

【後援】和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会、橋本市、橋本市公民館連絡協議会、橋本市人権啓発推進委員会、田辺市、新宮市、和歌山大学、和歌山信愛大学、和歌山ユネスコ連絡協議会、和歌山県教友会、朝日新聞和歌山総局、読売新聞和歌山支局、毎日新聞和歌山支局、産経新聞社、NHK和歌山放送局、テレビ和歌山、わかやま新報、紀伊民報、日高新報社、ニュース和歌山(株)

【問合せ】夜間中学映画「こんばんはⅡ」in和歌山上映実行委員会事務局(和歌山信愛大学内・江口怜研究室)

Tel: 073-488-6228 Mail: eguchi@shinai-u.ac.jp

義務教育未修了の方は百数十万人

政府の統計では、学歴がゼロという方だけでも128,187人います。さらに小学校のみ卒業、中学校中退、義務教育猶予の障がい者、ほとんど実質的に学ぶことができず、形だけ卒業してしまった不登校経験者、外国につながる人などを加えると、その数はさらに多くなります。

公立夜間中学と自主夜間中学

2019年4月現在、公立夜間中学は9都府県に33校。開設に向けて各地に動きがあるものの、限られた地域にわずかしかないため、義務教育未修了者の学びの願いにはボランティア団体が運営する「自主夜間中学」がかすかに応えているのが現状です。この映画には公立と自主の両方の夜間中学が描かれています。

学ぶことは
生きること

全ての人に
学ぶ権利がある

その声を社会全体の常識に!

〈基本的な学びは、年齢・国籍などにかかわらず、どんな人にも生きるためになくてはならないものだ〉この映画に登場する人たちがそれを証言しています。国や自治体はこれに応える責任があります。また、学べなかったことを自分のせいにしてひっそり生きてきた人たちに、そうではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと声を大にして呼びかけていきましょう。



和歌山上映実行委員会の構成メンバーと私たちの想い

委員長：山口裕市（元県教育長）

副委員長：村田和子（和歌山大学教授）、吉本拓司（自主夜間中学「岩橋夜間学校」代表）

事務局長：江口怜（和歌山信愛大学助教） ほか多数

上映会開催の希望
絶賛受付中!

和歌山県には、現在公立の夜間中学校はありませんが、自主夜間中学「岩橋夜間学校」が20年近く活動を続けています。

かつて和歌山県下には北は和歌山市から南は新宮市まで、夜間中学が約10校存在していましたが、時代の流れとともに消えてゆきました。しかし、現在も多くの外国の方や義務教育を終えていない方、学び直しをしようと考えている方がたくさんいます。そのため、文部科学省はすべての都道府県に最低1校の夜間中学校が必要だとしています。現在、和歌山県下には日本語を習得する場や学び直しの場がつけられつつありますが、すべての人に学びの機会が届いている状況とは言えません。私たちは、映画上映を通して、学びを大切にする公立夜間中学校の重要性を伝えていきたいと願っています。

FAX送信用・番号は、表面で確認してください。

夜間中学映画「こんばんはⅡ」上映会 申込情報記入欄

【参加する上映会】（和歌山市・新宮市）※いずれかに○をつけてください。

【氏名】（ ）

【電話番号】（ ）

【メールアドレス】（ ）

【その他】

※ご記載頂いた情報は適切に保管し、本上映会以外の目的では利用しません。